

2025 年 6 月

お客さま各位

アセットマネジメント One 株式会社

ダブルライン・シラー・ケープ米国株式プラス＜為替ヘッジあり＞／＜為替ヘッジなし＞
目論見書上の運用管理費用に関する記載方法の変更について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび、ご愛顧いただいております「ダブルライン・シラー・ケープ米国株式プラス＜為替ヘッジあり＞／＜為替ヘッジなし＞」（以下、「当ファンド」）につきまして、ファンドのコスト構成を一層明確に把握いただくことを目的として、目論見書の運用管理費用に関する記載方法を変更いたしますことをお知らせいたします。

今回の変更では、「その他の費用・手数料」に含まれていたスワップに関連する費用を、「運用管理費用」内に移動し、「実質的な負担」に合算いたします。変更前と比較して「実質的な負担」は増加しておりますが、スワップに関連する費用の区分変更によるものであり、変更前後で受益者のみなさまの実質的な負担が変わるものではありません。

また、本変更は目論見書上の記載方法の変更であり、当ファンドの商品性および費用に変更はなく、受益者のみなさまへ特段のお手続きをお願いするものではありません。

今後とも弊社投資信託をお引き立ていただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 対象ファンド

ダブルライン・シラー・ケープ米国株式プラス＜為替ヘッジあり＞

ダブルライン・シラー・ケープ米国株式プラス＜為替ヘッジなし＞

2. 変更日

2025 年 7 月 26 日

3. 主な変更点

「トータル・リターン・スワップに関連する費用」の費用区分変更
(以下、交付目論見書 P16「ファンドの費用・税金」の主な変更点を抜粋)

変更前		
運用管理費用	各ファンド	ファンドの日々の純資産総額に対して年率 1.243% (税抜 1.13%)
	投資対象とする外国投資証券	ダブルライン・ファンドの純資産総額に対して年率 0.55%程度
	実質的な負担	各ファンドの日々の純資産総額に対して 年率 1.793% (税抜 1.68%) 程度 ※ 上記は各ファンドが投資対象とするダブルライン・ファンドを高位に組入れた状態を想定しています。
その他の費用・手数料	各ファンド	その他の費用・手数料として、お客様の保有期間中、以下の費用等を 信託財産からご負担いただきます。 (「以下」の詳細については交付目論見書をご参照ください)
	トータル・リターン・スワップに関連する費用	ダブルライン・ファンドで行われるスワップ取引が参照する指数は、指数手数料(指数算出費用)として指数値に対して年率 0.67%および米国の短期金利に相当する率が日々差引かれて算出されます。

変更後		
運用管理費用	各ファンド	ファンドの日々の純資産総額に対して年率 1.243% (税抜 1.13%)
	投資対象とする外国投資証券	<信託報酬> ダブルライン・ファンドの純資産総額に対して年率 0.55%程度 <トータル・リターン・スワップに関連する費用> 年率 0.67%程度^{*1} *1 ダブルライン・ファンドが行うスワップ取引が参照する指数は、指数手数料(指数算出費用)として指数値に対して当該料率が日々差引かれて算出されます。
	実質的な負担	各ファンドの日々の純資産総額に対して 年率 2.463% (税抜 2.35%) 程度 (概算)^{*2} *2 上記は、各ファンドの信託報酬率とダブルライン・ファンドにかかる年率報酬等を合わせたもので、ダブルライン・ファンドを高位に組入れた状態を想定しています。
その他の費用・手数料	各ファンド	その他の費用・手数料として、お客様の保有期間中、以下の費用等を 信託財産からご負担いただきます。 (「以下」の詳細については交付目論見書をご参照ください)

※詳細は当ファンドの交付目論見書をご確認ください。

※変更後の「実質的な負担」には、「トータル・リターン・スワップに関連する費用」が含まれているため
変更前と比較して増加しておりますが、変更前後で受益者のみなさまの実質的な負担は変わりません。

※上記変更と同様に、交付目論見書 P7「追加的記載事項」についても一部記載方法を変更いたします。

- 本件に関してご不明な点は、下記までお問い合わせください。
アセットマネジメント One 株式会社 コールセンター 0120-104-694
受付時間: 営業日の午前 9 時～午後 5 時

※お客さまの残高などお取引に関するお問い合わせは、お取引いただいている販売会社までお願いいたします。